

2023/10/27号

印刷

こんにちは、NPO法人日本オランウータン・リサーチセンター(おらけん)です。

おらけんの活動に賛同いただき寄付をしてくださった皆様に、メールマガジンを送信いたします。
{EMAIL}宛てにお送りいたしております。

おらけんの活動報告や今後の予定などについて、適時配信予定です。
よろしくお祈りいたします。

10月号をお届けします！

=====

NHKの大人気テレビ番組

「ダーウィンが来た！」

ダナムバレイで撮影された

オランウータンの映像が放映されます！

=====

●ダーウィンが来た！「その手があったか！生きもの子育てスペシャル」

●放送日時：11月19日（日）19時半から<いい育児の日>

●チャンネル：NHK総合

11月19日の「いい育児の日」にちなんで放映される「子育てスペシャル」で、ワイルドライフ（BSハイビジョン）で2019年放映された「マレーシア ポルネオ島 オランウータン 一斉結実の森に集う」の映像の一部が使用されます。

詳しい情報は、下記公式サイトで近日公開予定です。

（外部サイトに移動します）

↓

<https://www.nhk.jp/p/darwin/ts/8M52YNKXZ4/>

=====

ママライフをもっと楽しむための応援マガジン

「クルール」

オランウータン研究者・久世濃子の連載

「コンダテ進化論」

=====

●北関東地域の育児フリーマガジン「クルール」で、おらけん久世の月一連載「コンダテ進化論」がネット配信で順次公開中です。

第6回ヒトが今生きているは、男性が「雄」から「お父さん」になったから。

↓

<https://tochigi.couleur-mama.net/topics/20889/>

第5回「2人目はいつ？」ヒトにとって”自然な”出産間隔とは何歳差か

↓

<https://tochigi.couleur-mama.net/topics/20886/>

第4回「こんなに小さくても、サルじゃなくてヒトなんだ」娘に初めて感じた「ヒトらしさ」

↓

<https://tochigi.couleur-mama.net/topics/20883/>

第3回ヒトは、「食べ物を分け与えることに、喜びを感じるサル」である。

第2回現代人は、大人になっても「離乳食」を食べている!?

第1回赤ちゃんに「背中スイッチ」があるのは、「アフリカで肉食動物に襲われないため」

=====

オランウータンのイラストが素敵なTシャツ

東京の多摩動物公園で好評販売中！

=====

印刷 レルメーカーJAMMINとおらけんのコラボ企画、オリジナルデザインのオランウータングッズ「FORESTWISE」のTシャツを、東京都日野市にある多摩動物公園の売店で販売しています。

●FORESTWISEについて

熱帯の激しい雨の中、オランウータンは木の葉の雨傘をさしてしのぎます。

これも彼らが厳しい環境を生き延びた知恵のひとつです。

FORESTWISE（森を生き抜く知恵）という言葉には、

厳しい環境を生き抜くオランウータンへの畏敬の念をこめました。

デザインにこめたメッセージはこちらから

↓

<https://jammin.co.jp/2021/12/09/this-week-design-oraken/>

田島と黒鳥のインタビュー記事はこちらから

↓

https://jammin.co.jp/charity_list/211206-orangutan-research/

=====

イベントの報告

=====

●10月7日、京都市で開催された「いきもにあ2023」において、久世濃子の講演が行われました。

「いきもにあ」は、さまざまな角度から「いきもの」を楽しみ、知ることができるイベントです。

京都市勤業館みやこメッセの会場には、多くの生き物好きが集まりました。

生き物という哺乳類を想像される方が多いと思いますが、鳥類や昆虫、両生類や爬虫類だけでなく古生物など様々な生物関係の約280もの物販・展示ブースが並び、生き物好きにはワクワクが止まりませんでした。

会場では生きものハカセによる講演会も行われており、久世が「ボルネオ島の原生林でオランウータンを追いかける」の講演を行いました。

野生オランウータン調査地へのアクセスの話では、多くの参加者が身を乗り出してスクリーンを見つめており、まるでそのまますぐにでも現地を訪問してしまいそうな勢いで真剣に話を聞いていました。

なお、いきもにあの翌日、おらけんの久世と中村は、小川珈琲本店にて絵画コンクールの入賞作品を鑑賞し、画面で見る以上に本物の絵は素晴らしいと感動しました。

そして、京都市動物園を訪問し、キリンの眉毛を観察しました。

なお、オランウータンには、目の上方に、眼窩上隆起（がんかじょうりゅうぎ）と呼ばれる庇（ひさし）のようなでっぱりがありますが、私たち現生人類のように毛が密集した眉毛のようなものではありません。

●10月21日、22日、秋田市で開催された第25回SAGAシンポジウムにおいて、おらけんのブースを出展、またおらけん理事の中村がポスター発表を行いました。

今回は「秋田からヒトと動物の関係を考える」というテーマで開催されました。

SAGAは、「アフリカ・アジアに生きる大型類人猿を支援する集い」の略称で、「サガ」と発音します。

1日目は、秋田県立大学にて、ツキノワグマなど旬の話題のシンポジウムやポスター発表が行われました。

おらけんの中村は、「オランウータン舌組織の細胞表現型解析」のポスター発表をし、多くの方々と貴重な情報交換をさせていただくことができました。

また、おらけんブースに書籍やボルネオ島で集めてきた珍しいグッズを並べたところ、今までオランウータンのことをあまり知らない方々からも多くの声をかけていただいで楽しいひとときを過ごすことができました。

2日目は、秋田市大森山動物園で園内プログラムや市民向けトークイベントが行われ、おらけんの内藤と中村が参加しました。

大森山動物園には、現在オランウータンは飼育されていませんが、大森山1番のご長寿のジェーンさん(1967年6月30日生まれ、メス)をはじめチンパンジーが合計4頭暮らしています。

SAGA25園内プログラムのチンパンジーやフクロテナガザルについての解説だけでなく、園内では様々なガイドが行われていました。

特にキリンのガイドの話は非常に勉強になり、雨と風で寒かったですが温かいラーメンで癒されるなど動物園を丸ごと満喫しました。

SAGAのホームページは、こちら

(外部サイトに移動します)

↓

<https://saga-jp.wixsite.com/saga>

印刷

SAGA25の発表要旨集は、こちらをご覧ください

(外部サイトに移動します)

↓

https://71baa7c4-6d84-4e73-b07e-29ed37876803.filesusr.com/ugd/a73cc0_4a013c309aab4db4ad02501fe288d803.pdf

=====

ウェブサイト「B面の岩波新書」の記事のご紹介

動物たちが生きる場をつくる 希望の一步 (新書余滴)

=====

●岩波新書の編集部が発信しているサイトで、新書を刊行されたばかりの大塚敦子さんが、今年6月にオランウータンの生息地であるボルネオ島に植林のボランティアで訪問された時のことを綴った記事が掲載されていました。

実際に見聞した現地の様子、具体的な植林の方法、また遭遇した動物たちの写真も楽しい記事ですが、高度成長期から今に至る問題についても語られています。

下記ウェブサイトをご覧ください。

(外部サイトに移動します)

↓

https://www.iwanamishinsho80.com/post/atsuko_otsuka

=====

オランウータン絵画コンクールの入賞作品が

京都市動物園で展示されました！

=====

●小川珈琲主催「オランウータンの森 絵画コンクール2023」へ今年もたくさんの方の作品のご応募をくださり、ありがとうございました！

●小川珈琲がオランウータンコーヒープロジェクトに取り組むことから絵画コンクールの企画が始まり、今回で6回目となりました。おらけんメンバーも入賞作品の審査に携わりました。

●入賞作品を10月22日まで京都市動物園で展示していただきました。ご協力いただき、どうもありがとうございました。来年はどんな作品が集まるでしょうか！今から楽しみです！(※京都市動物園での作品展示は既に終了しています)

展示の様子はこちらから↓ (外部サイトに移動します)

<https://www.orangutan-research.jp/news/other/20231025.html>

=====

継続して活動に取り組むための

ご寄付のお願い

=====

●日本オランウータン・リサーチセンターの活動は、会員様からの会費とご寄付によって支えられています。

皆さまからのご寄付は、オランウータンの調査や保全活動、講演会のために大切に活用させていただいております。

オランウータンを守るためにも、ぜひ皆さまからのご支援をお願いいたします。

◇【賛助会員】

当NPOの活動理念に賛同し、団体の活動を応援・支援して下さる会員様を募集しています。

https://congrant.com/credit/form?project_id=1077

◇【1回の寄付】

1回ずつその都度ご寄付いただく単発の寄付も募集しています。都度寄付は皆さまがご支援いただけるお好きなタイミングで、その都度ご寄付いただくプランです。ご寄付の時期や金額もその都度、自由にお決めいただくことができます。

[印刷 congrant.com/credit/form?project_id=2057](https://congrant.com/credit/form?project_id=2057)

◇【毎月の寄付】

毎月少額のご寄付をいただき活動を支えるマンスリーサポーターの方を募集しています。お支払いは月額1,000円・3,000円・5,000円からお選びいただけます。

https://congrant.com/credit/form?project_id=2058

=====

【編集後記】

暑かった夏が過ぎ、ようやく秋を迎えた10月、2020年に釧路市動物園から東京都多摩動物公園へ移動してきたメスの「ひな」が、鹿児島市平川動物公園へ移動しました。

人工哺育で育ち母親から様々なことを学ぶ機会がなかったため、多摩動物公園ではオランウータンの社会性を学んでいました。

今度の移動先には多摩動物公園生まれのオスの「ポビー」がいます。

鹿児島市平川動物公園の公式サイトをチェックしたいと思います。（那須）

今後もオランウータンについて様々な情報を発信していきますので、オランウータンや研究のことなどについて興味をもっていただけると嬉しいです。

よりわかりやすく、おもしろいメルマガにするために、サポーターの皆さんからご意見、ご感想をお待ちしています！

事務局メールアドレス：

info@orangutan-research.jp

=====

■ NPO法人日本オランウータン・リサーチセンター(おらけん)

Japan Orangutan Research Center (JORC)

<http://orangutan-research.jp>

■ facebookにて、おらけん最新情報を発信中！

<https://www.facebook.com/orangutan.research/>

■ 登録解除やアドレス変更は、下記アドレスまでご連絡ください。

info@orangutan-research.jp

◇メルマガ解除はこちらよりも行うことができます。

{DELURL}

=====

{YEAR}年{MONTH}月{DAY}日{HOUR}時{MINUTE}分{SECOND}秒 {WEEK-JP}曜日